

立花高等学校通信　～ゆっくり・のんびり・ゆったり～	第23号 令和7年10月23日 文責 校長
---------------------------	-----------------------------

パイルアップ

対立

私たち日本人は『対立』を嫌います。確かに仲が良いことはとても素晴らしいことです。しかし仲が良い状態を継続するためにどこかに大きな無理が生じてしまうことは果たして良い状態なのでしょうか？人と人が一定の安定の中で生活していくためには、ある種の対立を避けてはならないと私は常に思っています。

異なった価値観が衝突するのはある意味当然のことです。例えば室温。寒いから冷房を消してほしいという声と、暑いから温度を下げてほしいという声が真正面からぶつかったときに、ついつい私たちは多数決に頼ってしまいます。これは対立ではなく予定調和であって、少数派の意見は常に我慢を強いられてしまいます。このような場合、お互いが良く対立しながら対話を重ねることが何より大切だと思うのです。

対立は対話を呼びます。そしてその先に『落としどころ』を探すのです。お互いの意見を尊重して、『温度を下げてしまえたら冷房を切ってみよう』や、『温度の下げ幅を最小にしてみよう』等々、両者の歩み寄った着地点を見つけることができれば、どちらか片方の意見が極端に採用される、つまりはもう片方が極端に我慢しなければならないという事態は回避できるのかもしれませんが。力の強い者の意見だけが通るシステムは、根本的におかしいのです。どんなに小さな意見でも全員がそれに耳を傾ける、時には激しく議論するけど最後はお互いが納得するような集団は素敵です。

対立と喧嘩は違います。喧嘩は両方に痛みを伴います。相手の意見と自分の意見の違いに目を向け歩み寄っていく過程で、相手を批判したり攻撃したりする行為はよくないと思います。ぶつかるのは意見と意見であって、人格と人格ではありません。それを学ぶためには、日々の対立を避けずに対話の手法を学ぶことが大切です。

【来週の予定】

日 曜	学年	1	2	3	4	5	6	7
27（月）	全学年	月①	月②	月③	月④	月⑤	月⑥	月⑦
28（火）	全学年	火①	火②	火③	火④	生徒総会		火⑦
29（水）	全学年	水①	水②	水③	水④	水⑤	水⑥	水⑦
30（木）	全学年	木①	木②	木③	木④	木⑤	木⑥	木⑦
31（金）	全学年	金①	金②	金③	金④	プレミアムフライデー		

※29日よりアジア交流タイからの留学生受け入れ

mamas café 来週の日替わりランチ

27日（月）	28日（火）	29（水）	30（木）	31（金）
ちゃんぽん しゅうまい	ミックスフライ コールスロー スープ	魚の香草焼き ほうれん草の和え物 みそ汁	ヤンニョムチキン ゴママヨナムル わかめスープ	100円カレー

【今日のいいね】



生徒会の皆さんを引率して、冷凍庫のレンタル会社さんに伺いました。その車中で私はただの一言も指導をしたわけではなかったのに、彼らが実に自然に気持ちの良いご挨拶を先方の会社の方に行っている姿を見て、こころの底から嬉しく思いました。帰るときにも『ありがとうございました！』に対して、担当者の方もすっかり笑顔になっていらっしゃいました。

彼らの自然な姿であった点がとっても素敵です。学校で特に指導を重ねたわけでもありません。各御家庭の日々の懸命なしつけのおかげです。ありがとうございます。大人に笑顔を広げる生徒の皆さんの自然な姿にいいね！